

平成31年度 予算の概要

— 既存事業を積極的に見直し

未来への投資と新規事業の実施 —

2019

財政課・☎21106

▼担当職員から事業見直しの説明



本市の財政は、社会保障費の増大や老朽化した公共施設の更新などにより、引き続き厳しい状況です。しかし、一律に切り詰めるだけの予算では、じりじりと後退するだけで、健康で充実感を持って生活できるまちづくりを目指しません。

新年度の予算編成は、従来の市役所の事業をすべて見直すことから始めました。社会の変化に応じた見直しを積極的に行い、財源を生み出して未来への投資と市民ニーズに沿った新しい事業を数多く予算化しました。



▲こども医療の負担軽減

まもなく『平成』が終わり新しい時代に入ります。「これまでのやり方を見直して、次の時代に向かって新しい気持ちで新しいスタートを切る。新しい課題に挑戦していく」。そうした視点を持って、平成31年度予算『事業見直し新生予算』を編成しました。



▲JR足利駅構内に

移住・定住相談センターを開設

次の時代に向かって
新たな気持ちで!

平成31年度 一般会計予算額は

529億円

前年度対比 +2億円、+0.4%

特別会計を含めた全会計は

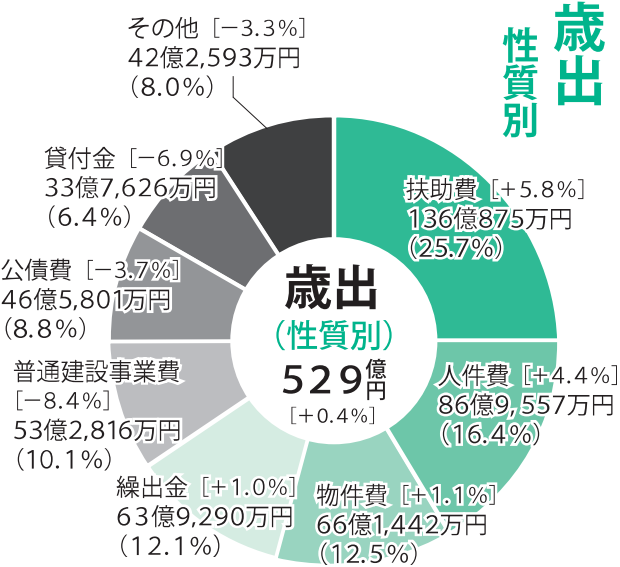
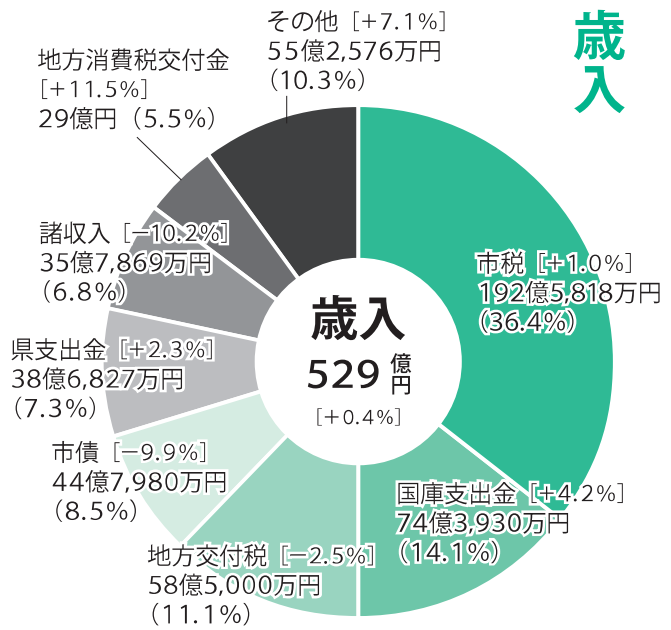
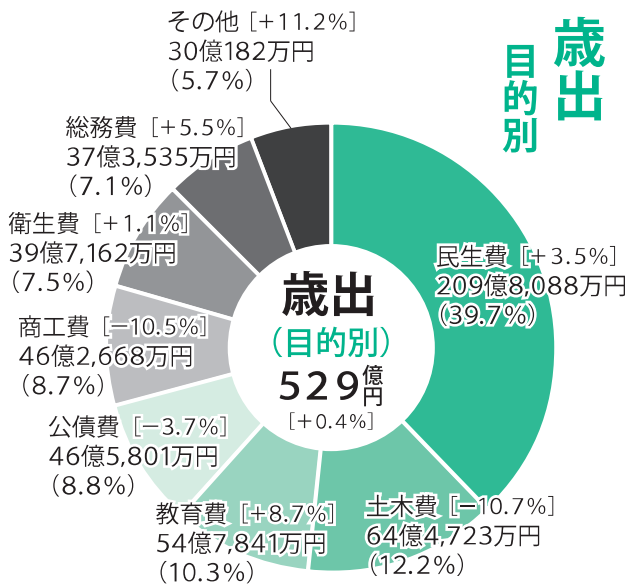
953億360万円

前年度対比 +17億8,180万円、+1.9%



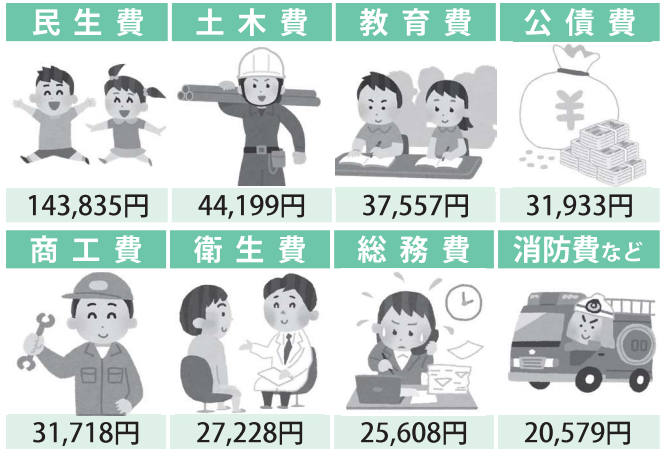
一般会計

※[]は前年度増減比、()は構成比です。



市民1人当たりの 予算額の使いみち(一般会計)

1人あたり合計 36万2,657円



特別会計

会計名	平成31年度予算	一般会計からの繰り入れ金	前年度対比
介護保険(保険事業勘定)	129億7,000万円	19億8,590万円	+2.4%
国民健康保険(事業勘定)	166億6,500万円	11億8,269万円	+2.9%
後期高齢者医療	18億3,600万円	4億8,271万円	+2.2%
太陽光発電事業	5,980万円	0円	+5.7%
農業集落排水事業	8,260万円	7,567万円	+76.9%
公共下水道事業	59億円	26億6,571万円	-0.7%
堀里ニュータウン下水処理事業	1,320万円	0円	+5.6%
水道事業	46億8,800万円	0円	+20.3%
工業用下水道事業	1億8,900万円	0円	-6.0%
合計	424億 360万円	63億9,268万円	+3.9%

あしかが 第7次足利市 平成31年度 総合計画 予算 主要事業 元気★輝きプラン

第7次足利市総合計画に基づき、『学びあい つながりあい 元気に輝く都市 足利』の実現に向けて重点的に取り組む、平成31年度の主な事業を紹介します。

Project-1 結婚・子育て・学びあいプロジェクト 14事業 11億4,654万円

- New** こども医療費現物給付拡充 5億1,462万円
窓口での保険適用分の支払いが不要となる対象を中学3年生まで拡大
- New** 統合型校務支援システムの導入 3,352万円
未来を担う小・中学生の教育の質を向上

- 放課後児童健全育成事業 2億9,300万円
遊びと生活の場の提供による児童の健全育成
- 産後ママ安心サポート事業 919万円
産後ママの心と体の健康を守るために

Project-2 元気なしごとづくりプロジェクト 12事業 2億828万円

- 新産業団地開発事業 2,183万円
あがた駅南産業団地に続く新産業団地を作り、さらなる雇用の場を創出



- New** 南部地域土地改良事業 800万円
10年後、20年後を見据えた本市農業の持続的発展のために

- New** 市内企業等地域人材確保事業 70万円
学校と市内企業の連携を強め、地元の優秀な人材を市内での就職に導く

Project-3 まちの魅力発信プロジェクト 23事業 7億7,603万円

- New** 移住・定住相談センターを開設 679万円
移住促進とまちなか活性化の拠点としてJR足利駅構内に開設
- New** 移住・定住促進事業 1,335万円
東京から市内への移住や起業を支援する『移住支援事業補助』など
- New** 足利の魅力発信事業 600万円
本市の魅力を積極的に発信し、移住・定住につなげる

- New** 空き家対策推進事業 2,040万円
危険な空き家の解消や空き家の利活用を促進

- 観光のまちづくり推進事業 911万円
夜景や食などの観光資源をつなぎ合わせ、市内周遊による地域活性化を促す

- New** 立地適正化計画策定事業 500万円
国の支援を受けながら持続可能な都市構造への再構築を目指す

▼放課後児童クラブでの
こどもたちの様子



▼灯りのある街づくり



▼危険な空き家の外観



Project-4 映像のまち構想プロジェクト

2事業 1,752万円

- 映像のまち構想事業** 1,352万円
映像を風土や文化として息づくまちの実現を目指す
- あしかが映像まつり開催事業** 400万円
市内の施設や野外環境を活かした上映会など、映像を身近に感じられる取り組み

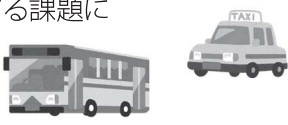


◀ロケ地巡り
バスツアーの様子

Project-5 スマートウェルネスシティプロジェクト

6事業 626万円

- おでかけ創造チャレンジ事業** 45万円
高齢者などの移動手段に関する課題に地域と一緒に取り組む
- 健幸づくり推進事業** 320万円
ウォーキングの普及により市民の健康を増進
- まちじゅう・スポーツ健幸ジム事業** 90万円
高齢者が地域の仲間や家族と行う健幸づくり



Project-6 公共施設の最適化プロジェクト

9事業 6億7,978万円

- 小学校民間プール等活用事業** 100万円
安定した水泳授業の確保と維持更新費用の軽減
- 生涯学習センター複合化整備事業** 5,299万円
安全と経費節減のために市民活動センターの機能を移転
- 新焼却施設等建設事業** 2億 6,776万円
新たなごみ焼却施設などの整備
- 公共施設の更新費用を節減**
・老朽化した保健センターを新医師会館内に移転
・水道庁舎の栃木県足利庁舎への移転および跡地整備(企業会計)
- 消防本部庁舎等建設事業** 2億 9,067万円
防災の要となる消防本部および中央消防署の建て替え



その他の新規主要事業

6事業 5億8,115万円

- 硬式野球場の再整備** 2億 8,510万円
国体開催に向けた施設整備
- 陸上競技場走路の全面改修** 2億 2,660万円
スポーツ振興と健康づくりのために
- 利子補給金** 100万円
消費増税に伴う小規模事業者の負担を軽減
- 老人福祉施設整備費補助金** 5,915万円
介護施設を整備する事業者に交付
- 利根川水系連合・総合水防演習事業の負担金** 300万円
国・県と大規模な演習を実施
- 農村地域防災減災事業** 630万円
決壊した場合に下流域への影響が大きいため池のハザードマップを作成

▼国体の競技会場となる
硬式野球場



▼保健センターが移転する
新医師会館



▼水泳授業に活用される
民間プール

